

1. 件名：新規制基準適合性審査に関する事業者ヒアリング（東海第二（804））
2. 日時：平成30年3月26日 17時55分～17時58分
3. 場所：原子力規制庁 8階会議卓

4. 出席者

原子力規制庁：

（新基準適合性審査チーム）

穂藤保安規定係長、高嶋原子力規制専門員

事業者：

日本原子力発電株式会社：発電管理室 主任 他1名

5. 要旨

- (1) 日本原子力発電株式会社から、平成26年5月20日に申請、平成29年1月24日及び平成30年2月13日に一部補正のなされた東海第二発電所の工事計画認可申請について、当該申請書に係る補足説明資料の一部が提出された。
- (2) 原子力規制庁から、事業者の準備が整ったものからヒアリングを進め、必要に応じて指摘を行っていく旨を伝えた。
- (3) 日本原子力発電から、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち生体遮蔽装置（本文）
- ・ 日本原子力発電株式会社 東海第二発電所 工事計画審査資料 放射線管理施設のうち生体遮蔽装置（添付書類）
- ・ 第二弁操作室遮蔽、フィルタ装置遮蔽及び配管遮蔽の工事計画認可申請書での記載について
- ・ 遮蔽モデル上でのブローアウトパネルの扱いと影響評価
- ・ 工事計画に係る補足説明資料 耐震性に関する説明書のうち補足-340-8【屋外重要土木構造物の耐震安全性評価について】